

自動車とエゾシカの衝突事故に注意!!

事故発生状況



POINT

- 夕方から早朝に掛けて行動するので、発見しにくい
 - 群れで行動する
- 1頭見つけたら3~5頭位するかもしれません。道路を横断している鹿を見たら、特に注意して下さい。親鹿を追って、子鹿が飛び出していく可能性があります。

住民の声により第一弾
『ぶつ鹿らない』第1号を発行してから
早2年。皆様から「第2号はいつ発行
されるの?」など、たくさんの方の声を頂き、
『ぶつ鹿らない』第2号の発行となりました。

- 鹿とぶつかりそうになり、ヒヤッとした事があった。
道の駅で見て知つていて、気をつけていたので大変助かりました。
 - 漁船の乗組員が、通いの時ぶつかった事があった。
又、他にもぶつかりそうになつた者もいた。鹿新聞は大変助かる。
 - 地元の荷さばき場に張つてあるととても良い。
【30代女性公務員】
 - 実際に鹿とぶつかったことがあつた。場所も図にある場所だつた。
もつと早くあつたら良かつたのに…
【40代男性運転手】
 - 運送会社、バス会社、ハイヤー会社や宅急便など、
輸送関係の会社に周知してはどうか。
【50代男性船主】
- ：他にもたくさんの意見を頂きました。

コツその2
車は急に止まれない
やつぱりスピードダウンして、運転すること
が一番効果的。



もしも…
ぶつ鹿つちやつたら

編集後記

残念ながら鹿との衝突事故数は減らなかつたものの、自動車が動けなくなるような大きな事故は減りました。皆様が「ぶつ鹿らない」を見つけて、コツ、その2の「スピードダウン」を実践していただいた結果だと考えています。今回の第2号は、「コツ、その1の「標識・看板に注意」して頂き、鹿との衝突事故が1件でも少くなる事を願って編集後記とさせてい



枝幸警察署
0163-62-0110